

みんなの願い実現しましょう

予算要求懇談会をひらく

7月23日(土)、日本共産党西宮芦屋地区委員会と日本共産党西宮市会議員団との共催で、予算要求懇談会を開きました。この懇談会は、西宮市がおこなう2017年度の予算編成作業に際して、住民のみなさんの要求を反映させるために、毎年、開催しているものです。懇談会では、多種多様な要求が出されました。

懇談会で出された要求はもちろん、これまで多くの方から寄せられた要求や意見を冊子にまとめ、8月30日に市長に提出します。そこへむけた本格的な作業をはじめます。市政への要望から、県政、国政の問題まで、様々な意見、要望をお寄せください。みなさんと力を合わせて、願い実現のために頑張ります。

安心安全のまちを

- ・民間津波避難ビルが指定されているが、どのビルが指定されたビルかよく知られていない。訓練をするべき。
- ・武庫川の堤防に不安な箇所がある。集中豪雨に耐えられないのでは。潮止堰を早く撤去してほしい。

学童も保育所もつめこみやめて

- ・保育所が足りないため、子どもたちが定員を超えて詰め込まれている。認可保育所を増やして、待機児童を解消すべき。
- ・学童も「詰込み」の対応。実情調べて改善してほしい。



住民の意見を聞く市政へ

- ・投票所が急に変更され、地域の人たちが戸惑っていた。投票率に影響したのでは。投票所の設定変更は、住民の実情に合わせ意見をよく聞いて、周知徹底もすべき。
- ・瓦木中の校区変更の説明会が行われたが、説明会ではもうすでに決定されたこととしての説明で、こういうことは、あらかじめ住民の意見を聞いて物事を決めてほしい。
- ・市庁舎から議会棟へ行くところの扉は、以前のように自由に入出入りできるようにしてほしい。



高齢者にやさしい福祉のまちを

- ・国道43号線の歩道橋にエレベーターを設置してほしい。芦屋、尼崎ではすでに設置している。
- ・「老人いこいの家」の窓に網戸をつけてほしい。
- ・歩道が凸凹していて歩きづらい。補修してほしい。
- ・市営住宅の空き家が多すぎる。頻りに募集して、空き家を減らすべき。
- ・バス路線を改善してほしい。

**憲法が生きる
西宮市政を
力合わせつくります**